



新年のごあいさつ
寄居町長

花輪 利一郎

新しいまちづくり計画が

スタートする年頭に当たって

明けましておめでとうございます。皆様には健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から町政の運営に対し、温かいご支援ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、昨年の国内外の出来事を振り返りますと、平和の祭典であるオリンピックがリオデジャネイロで開催され、日本人選手が過去最多のメダル数を獲得するなど明るい話題の一方で、あつてはならない無差別テロや、熊本地震をはじめ大きな自然災害が複数の国で発生するなど、辛く悲しい出来事もありました。行政を預かる身として、あらためて危機管理の重要性を痛感したところであります。

一方、寄居町では、町出身のアスリートが輝かしい活躍をされるなど、明るい話題の多い良き一年でありました。中でも、陸上選手の設楽悠太さん

は、リオオリンピック陸上男子1万メートルに出場されました。これは、本町において初めての快挙であり、世界の大舞台での設楽さんの力強い走りに、大きな喜びを感じると同時に、とても誇らしい気持ちになりました。また、阪神タイガースの原口文仁さんは、持ち前の打撃力を生かし、5月の月間MVPの受賞やオールスターゲームへの出場など、シーズンを通じ活躍されました。

町では、お二人の功績を称え、設楽さんに賞を創設して以来、初めての町民栄誉賞を贈り、原口さんを特別功労表彰とさせていただきます。今後、お二人のさらなる活躍と、町出身のアスリートが躍進することを、心より願っております。

また、かねてから取り組んでまいりましたブータン王国との交流事業の成果として、同国オリンピック委員会

と、東京2020オリンピックの陸上競技における事前キャンプ実施についての協定を締結いたしました。今後は、同国と人的・文化的交流を進めてまいります。

さて、今年は、まちづくりの最上位計画である「第6次寄居町総合振興計画」のスタートの年であります。私は町長に就任して以来、各種催しや訪問事業などを通じて、皆様との対話を大切にしながら「見ます・聴きます・話します 説明と納得のまちづくり」を推進してまいりました。引き続き、これをモットーに、新たな計画に定める町が目指す姿「可能性^{ポテンシャル} 笑顔満タンよりいまち」に向けて、教育施策の充実・強化や、子育て支援を充実させ、女性が活躍できる環境づくりと女性の住みやすいまちづくりの推進、また、健康長寿のまち県下ナンバー1に向けた健康づくり事業の拡充など、さまざまな施策や事業を精力的に推進してまいります。

併せて、こうした町の取り組みなどの情報を内外に広く発信しながら、魅力あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、町民の皆様には、一層のご指導とご協力を心よりお願い申し上げます。

結びに当たり、本年が町民の皆様にとりまして、健康で笑顔に満ちた素晴らしい年となりますことを心からご祈念申し上げますとともに、寄居町にとりまして、さらなる発展の年となりますことを念願し、新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ

寄居町議会議員

原口 孝



議会基本条例による

議会改革を目指して

明けましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた輝かしい新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

年頭に当たり、町議会を代表して謹んで新春のごあいさつを申し上げます。また、日頃から、町政の発展と議会運営に対して多くのご支援とご協力をいただき、深く感謝を申し上げます。

私が議長に就任し、すでに1年半が過ぎましたが、新しい年を迎え、その責任の重さを改めて感じるとともに、寄居町のさらなる発展のために引き続き努力してまいりたいと決意を新たにしております。

さて、昨年を振り返りますと、熊本地震や鳥取県中部地震、台風10号による北海道、東北地方での洪水の被害など、大きな災害が日本各地で頻繁に発

生しており、今後も日本全体が協力して支援や災害対策事業を促進していく必要性を強く感じているところです。

町では、リオデジャネイロオリンピックにおいて、陸上男子1万メートルに寄居町出身の設楽悠太選手が出場し、町を挙げての応援で大いに盛り上がりました。また、東京2020オリンピックのブータン王国陸上競技の事前キャンプ地が寄居町に決定するなど、明るい話題が続きました。

寄居町議会では、町民の代表機関として町民の負託に全力で応え、その使命を果たすことを目的に、議会の最高規範となる「寄居町議会基本条例」を平成29年度に制定いたします。町民に開かれた議会の取り組みとして、より多くの町民の皆様へ、より深く議会活動を理解していただけるよう「議会モニター制度」の導入や「議会報告・意

見交換会」の実施など、町民目線に立った議会活動に取り組んでまいります。

また、平成29年度から始まる第6次寄居町総合振興計画・前期基本計画には、議員からの提言も取り入れられており、限られた財源で町民生活・福祉の向上が図られるよう、計画事業が財政面で無理がないか、計画の将来像を十分に満たしているか、町民の代表機関として監視し、適宜、提案もしていきたいと考えております。

最後に、私も町議会は、ますます多様化する社会・経済情勢の変化を的確に把握し、寄居らしさを感じられる「持続可能なまち」の実現を目指します。そして、今後も創意工夫を重ね、町民の皆様が町政運営に参画できる環境を整えると同時に、町民と行政のかけ橋としての役割と責任を自覚し、さらに一歩前へ進んだ議会制度改革に取り組んでまいります。

皆様の声を町政に反映し、10年、さらにその先も寄居町が発展を続け、住んでよかったと実感できるまちづくりに、議員一同全力で取り組んでいく所存ですので、今後とも皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

寄居町にとりまして、新しい年が活力にあふれ、町民の皆様が笑顔で暮らせる素晴らしい年になりますよう心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

迎春